

STOP - 受け身

— adventure — こそ若さの特権 —

入学おめでとうございます。いよいよ泉陽での高校生活の始まりや。楽しみやねえ。それとも不安？さまざまな感情で胸が一杯かな？新入生を迎えていつも思うのは、泉陽の生徒は「みんなまじめな良い子」ということや。「まじめな良い子」であることは悪いことではないし、むしろいいことだ。でも、それは言われたこと「だけ」ちゃんとする「まじめな良い子」なんや。それを続けてると、そのうち言われたこと「しか」できんやつになる。高校受験で、すでに、そうなつてないか？失敗してもいいから、「自分の頭で考え」、「自分で行動し」、「自分で責任を持つ」ことをやっつていこうや。今は少々失敗しても、学習して前へ進んだらええんや。「受け身」でしか物事ができんやつは役に立たん。ほんま、役に立たんで。そんな役に立たん、おつてもおらんでもあんまり変わらんようなやつになりたいか？そうならん方が、人生きつと充実すると思うから、僕は君たちにそんなやつにならんようにいるんなトレーニング、経験をさせたいと思ってる。この3年間、そこそこ無難に受け身で過ごし、そこそこの大学に行ったらええ、なんて思ってる人、あかんや。そんなやつは絶対成長せん！断言できる。

人生は「自分の力で前へ進んで」いかなあかんのや。その基礎を高校生活でしっかり身につけてほしい。その思いをこの学年通信のタイトルに込めたつもりです。これからは君たちを刺激するために、楯を飛ばし続けるで。いっしょに成長していこう。(おっさんもまだ成長するで)

3年間よろしくな。

学年主任 8組担任(英語)野球小僧は暖かい

大阪府立
泉陽高等学校
73期担任団
2018年
平成30年
4月6日
(金曜日) 入学式
第1号



担任からのメッセージ

感謝



はじめまして、1組担任 保健体育科の〇〇です。専門は柔道です。新しい高校生活を迎えるにあたり一言だけ。武道には「礼に始まり礼に終わる」という言葉があります。勝敗に関係なく、「相手をしてくれる人が居てこそ試合や稽古が出来ることへ感謝を込めて礼をしよう」という考え方です。合格した時、すごくうれしくて周りの人に一杯感謝したと思います。「一人への感謝」は自分一人ではなく、周りの協力があって成長・成功があることを認識しているということですね。これからの高校生活でもそれぞれが自分だけって考えてしまうと、残念な集団ができあがってしまいます。73期生という集団が常に周りのことを考え、周りに感謝しながら素晴らしい集団として成長していくことへ、少しでもサポート出来ればと思っています。一緒に頑張りましょう。

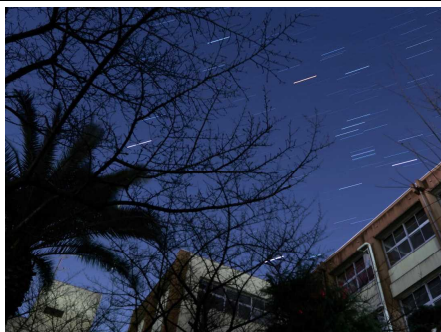
1組担任(保健体育科)

心ここに在らざれば...

2組担任、物理基礎の授業を担当します。皆さん、入学おめでとうございます。

これからの泉陽での生活を前に、希望に胸を膨らませていることと思います。中学校とは色んな面で異なり、戸惑うことも多いとは思いますが、失敗を恐れずに何事にも積極的に取り組んで、実り多き3年間にして欲しいと思います。既に決めている部活動で頑張りたいという人もたくさんいるでしょう。大学に向けて勉強を頑張っていることを考えている人もいます。

でもその前に高校は自分の進路をじっくり考える大切な時期でもあります。ところが、この自分が将来何をしたいのか、ということの答えはなかなか出てくるものではありません。こうやったら必ず見つかるという方法もありません。ただ一つ、アドバイスできることは、興味のあることに一生懸命に取り組み、感じ、そして考えることです。皆さんはこれから色々なことを体験します。色んな人に出会えます。そして話をします。色んな光景に出会えます。色んな本に出会えます。でもその出会いの感じ方は、ひとそれぞれ。もし、うわのそらであったら、何も入ってこないものはありません。「心ここに在らざれば、視れども見えず、聴けども聞こえず、喰らえどもその味を知らず」(大学)

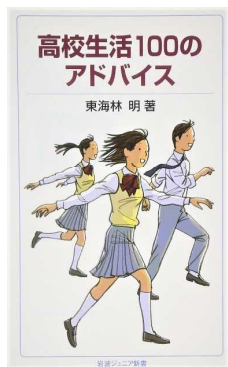


上の写真は「泉陽の中庭から見た冬の星座」です。

2組担任(物理地学科) 星の王子様

知的好奇心を旺盛に

合格はゴールやけど、入学はゴールやない。スタートや。(せやけどこの勘違いが多いんや) 入学おめでとう。しかしこれからの3年間、何を目標にして高校生活を送ればええんやろう。それにはええ本がある。岩波ジュニア新書の「高校生になったら—学力・体力・生活力(田代三良著)や。少し古い本やけど(79年刊)、今でも十分通用する。と言うより今の高校生やからこそ読んでほしい、古臭いと思わんと。もう一冊、新しいものなら同じ新書に「高校生活100のアドバイス(東海林明著)がある。これを親で読まれるのもええでしよう。本の紹介から入ったけど、泉陽にいる間にたくさん本を読ん



でほしいね。本は知的好奇心の入口。本には実に豊かな有為な情報や知的財産や繊細な感性の扉やが入ってる。面白いんやで、ブック・ワールドは、え、本に巡り会ってほしいし、そうでないと、本の値打ちはわからない。ところで、君たちは高校と中学の違いはわかるかな？ これまでの3年間は大きな進路選択でよかった。これからは違う。卒業する時には実に細かく進路が分かれてる。ならそれは誰が分ける？ 担任？ 進路指導部？ 親？ それは誰でもない、自分自身なんや。自分で考えて自分で決めんといかん。ではその為には何をすべき？ 君たちは泉陽を出たら、ほぼほぼ大学に行く。そこで何をやる？ 知的なことを学ぶ。なぜなら、君たちの頭脳を活かした仕事に就く為。ではどんな分野を勉強する？ それは君たちの興味がある分野や。それはどうして見つかる？ そや。誰か教えてくれるやろ、とか、いつかわかる日が来るやろ、とか、自分から動かんやと受身でいてもあかんや。その為には知的に自分を探究するんやね。何が好きで何に興味があるかを。それを明らかにするには好奇心を旺盛に持っているんな事を知らねばならない。その中で好きとか興味とかがわかってくるんや。本に限らんで。まず授業がそうや。中学とは違う。高度なんや。自分で言うのも何やけど。他に、テレビ、新聞、ネット……。様々なツールで知るべき。そう、あらゆる事に関心を持って、自分の好きなことが何か、とことん追究するんや。好きなことが仕事になるのが一番の幸せ。調べた事があると進路につながるけども、自分の世界は広がる。そういう3年間にしてほしい、知的好奇心

旺盛に、知的な世界へアドベンチャーを!
3組担任(国語科) 河内のモーツァルト

ゆつくりと大人へ



73期生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新しい生活を前に、ワクワク! ドキドキ! していることでしょうか。高校での目標は? 夢は? 何ですか。中学生はまだまだ子供で、保護者の方や先生方に多くを頼り、言われる通りに頑張ってきたことと思います。

さあ、これからです! これから皆さんはこの泉陽高校で、一人でもきちんと生きて行ける大人になって行かなければなりません。自分の頭で考え、必要な情報を取り、自分自身の判断に基づいて行動できる。「みんなと一緒に」ではなくて、よく考えた末に、自分が良いと思うからこうする。そういうことができるように、これから3年間、一歩一歩頑張つて力をつけて行きましょう。もちろん皆さんはまだまだ未熟です。失敗もたくさんすることでしょう。それでいいのです。失敗した時にこそ人は多くのことを学びます。反省し、その教訓を胸にまた次へ進めばいいのです。助け合える友をたくさん作りましょう。一生の宝物になります。そして何より、きちんと生きる姿勢を身に付けること。それが大切だと私は考えます。3年間一緒に頑張りますよ!!

4組担任(英語科)

自分を成長させるのは

ご入学おめでとうございます。充実した3年間を送ってくれることを期待しています。

けっしてピカピカとは言えない校舎ですが、多くの先輩達が学んできたこの場所で君達も楽しく過ごしてください。高校生活を楽しいものにするための私なりのコツを少し紹介します。

1、勉強にはこつこつ取り組みましょう。中学時代には少し苦手だった科目も、高校でスムーズなスタートを切れば意外と得意科目に変わ

っていきます。その日に課された宿題・復習はその日のうちに必ず済ませましょう。明日の授業にむけての予習を今日しましょう。高校の学習進度は速いので、やらねばならないことを溜めこまないようにするのがこつです。「まとめて今度やろう」は大きな間違いです。2、部活動には必ず入りましょう。ともに汗を流した友は、一生の宝となります。

3、自分の責任を一つずつ果たしていきましょう。生活習慣のよいリズムを確立して、遅刻や欠席をしないようにしてください。クラス委員の仕事や清掃は積極的に責任を果たしてください。丁寧な生活態度が自分を確実に成長させてくれます。

高校時代はやらねばならないことが多く、心が折れそうになるくらい忙しいかもしれません。だからこそ、一日一日を大切にしたいのです。素晴らしい3年間にしましょう。

アンネ・フランクは、ナチスの迫害から逃れるために隠れ家で過ごした日々の中でもジャーナリストになる夢を育んでいました。彼女の言葉です。

「自分を成長させるのは自分。」

5組担任(国語科)



▶ アンネ・フランク 1940 11歳頃

発表の日の〇●

私が高校を受験したのはもうずいぶん前になりますが、合格発表当日の風景はいまだに覚えていてます。よほど心に残ったのか、緊張していたのか、その両方だと思います。同じ公立高校

を受験した同級生で、そろって合格発表を見に行つて、そのうち4人が不合格になりました。その後、中学校に可否の報告をしに帰ったけれど、明暗の分かれた帰り道は残酷なものでした。



▶ 夏目漱石「明暗」初版本

この出来事を私の平凡な思い出にしても良かったのですが、不合格の友人にこんなふうな声をかけるべきだったとか、後々その4人が私と違つて第一志望の大学に現役で合格したとか、今でも教訓めいたものを私につきつけます。

皆さんの高校入学までの道のりにもあったように、大人になっても心を揺さぶられるような出来事が高校生活でもあるでしょう。そのような出来事を少しでも共有できることが、教員という仕事の醍醐味なのかもしれません。1年間よろしくお祈りします。

6組担任(社会科)

充実した高校生活を!

73期生の皆さん、ご入学おめでとうございます! 7組担任、



数学科の〇〇〇〇です。部活は水泳部を担当しています。5歳から始めた水泳も今年で19年目となりました。まだまだ現役選手と一緒にトレーニングをして若々しくいたいと思つています。ぜひ、水泳部へ! マネージャーも大募集! 私が皆さんに大切にしてもらいたいことは、「挨拶」と「ホウレンソウ(報告・連絡・相談)」と「感謝」を忘れずに実行することです。私は大学生のとき、周りの就活生をみてみると、苦勞しているのはこの3つが出来ない人でした。逆に、この3つが出来ている人は、あらゆる面で活躍していました。つまり、勉強だけでなく社会には求められないということでも、これから始まる高校生活、失敗を恐れず様々なことにチャレンジし、一生付き合っていく友人を得てください! 全力でサポートしますので、一緒に頑張りましょう!

7組担任(数学科)

挑戦

73期のみなさん、ご入学おめでとうございませう。1年9組担任で数学担当の〇〇〇〇です。剣道部と弦楽合奏部の副顧問をしています。

さて、みなさんはどんな気持ちでしょうか? きつと、期待と不安でいっぱいではないかと思つています。私の願いは、みなさんが充実した高校生活を送りながら、将来の夢を実現する力を身に付けることです。そのためには、たくさんの人と関わり自分の世界を広げることが大切です。まずはしっかりと「あいさつ」することから始めましょう。そして、高校生活が充実したものとなるかどうかは、全て自分次第! 「何事にも挑戦!」をキーワードに、苦手なことも一緒に楽しんで取り組んでいきましょう。



9組担任(数学科)

とりとりの花 とりとりのうた

今年には開花が早く、入学式まで持ちませんでしたね。そこで実花に代わり、詩歌の桜をめでましょう。桜は私たちに感慨を様々催させます。春という微妙な時期だから? 別れの季節だから? 6組担任のような事が桜には重なります。皆さんはどんな思いで桜をみますか? さまざまのこと思ひ出すさくらかな

松尾芭蕉

ところで桜と言えばソメイヨシノですが、この江戸期に改良完成された桜が国中に広まったのは、高度経済成長期です。華やかで成長の早いのが時代に合っていたのでしょうか、大木にはなりません。長くて百年の命とか。しかも全てクローン。大木になるのは多く山桜、皆さんはどちらの桜になりますか? 泉陽は、今までは環境が異なります。挫折もあるでしょう。そこで耐えてこらえて、たくましい大木にならうではありませんか。(白櫻記)

編集後記▶ 祝入学号の編集終わったあ各担任原稿集め、この紙面のスタイルに流し込み写真等を入れ仕上げます▶各担任からのメッセージ伝わらな?一つつかみあげたい!▶保護者の皆様この紙面は私の意思表明の場です。毎号、心込めて作りますので宜しく、懇読下さい▶高麗下公園園の大鳥桜は、染井吉野の艶美とは違う清々しさか。本校を關脇、晶子ゆかりの八鳥桜も、堺御坊の枝垂れ桜も、その魅力はそれぞれで一様ではない。(桜守)